

記事の書き方

文 編集部 ほげ

1 まずはじめに

1.1 p~~La~~T~~E~~Xを使う

1.1.1 macOS・Linux

`article_name` は適当な名前として、以下のようなコマンドでブランチを分けましょう。

```
1 git submodule update --init
2 git checkout -b personal/username/article_name
3 cd ./articles
4 cp -r ./hinagata ./my-article-name
5 cd ./my-article-name
6 make
```

1.1.2 Windows

WORD クラスファイルは Windows でもコンパイルすることができます。次のように `cmake`を使います。

```
1 git submodule update --init
2 git checkout -b personal/username/article_name
3 cd ./articles
4 cp -r ./hinagata ./my-article-name
5 cd ./my-article-name
6 make
```

1.2 Lua~~La~~T~~E~~Xを使う

WORD では新たに Lua~~La~~T~~E~~X が使えるようになりました。

macOS・Linux `make`のかわりに `LATEXMKFLAG=-lualatex make`を利用する。

Windows `make`の前に `set LATEXMKFLAG=-lualatex`として、環境変数を設定する。

2 記事を書く

記事を書いたら、**make** コマンドでビルドできます。

```
1 git add *
2 make
```

これで `main.pdf` が生成されれば成功です。あとは `main.tex` を編集すれば記事が出来ます。

3 Git サーバに push する

記事のキリの良いところで **git push** するといいいのですが、最初の **push** の時には、`origin`^{*1} に新しいブランチを登録する必要があります。それは以下のようにしましょう。

```
1 git push origin personal/username/article_name
```

push を成功させた場合には、ビルドの結果が `slack`^{*2} の `#jenkins` チャンネルに流れます。`slack` を見ていない場合は、<https://jenkins.word-ac.net/job/LaTeX/> および <https://gitiles.word-ac.net/> を見ると良いでしょう。

4 ヒラギノフォントを埋め込む

`macOS` を利用しているなど、手元のコンパイル環境でヒラギノフォントが利用可能な場合は、次の手順でヒラギノフォントを埋め込んだ PDF ファイルを作成できます。

4.1 pLaTeX の場合

```
1 sudo cjk-gs-integrate --link-texmf --force
2 sudo mktexlsr
3 sudo kanji-config-updmap-sys hiragino-elcapitan-pron
```

この状態で **make** することでヒラギノフォント埋め込み PDF が作成されます。

4.2 LuaLaTeX の場合

`macOS`・`Linux` `LATEXMKFLAG=-lualatex make` のかわりに `WORD_FONT=hiragino-pron LATEXMKFLAG=-lualatex make` を実行する

`Windows` `make` の前に `set WORD_FONT=hiragino-pron` を実行する

^{*1} ここでは `WORD` の Git サーバである `gitolite.word-ac.net` のことです

^{*2} <https://word-ac.slack.com>

5 トラブルシューティング

5.1 偶数頁

編集作業をしていると、レイアウトの問題で偶数頁から開始していただくことがあります。

`\documentclass`のオプションに`evenstart`をつけることで簡単にできます。

```
1 \documentclass[evenstart]{word}
```

5.2 「文 編集部」の削除

編集部以外のメンバーが執筆する場合「文 編集部」は必要ありません。「文 編集部」は以下のコマンドを`\documentclass`から`\begin{document}`の間のどこかに書くことで消せます。

```
1 \authormark{}
```

6 鍵の登録

Git サーバに鍵を登録しないと、push できません。もしそれが原因でつまっている場合には、誰か権限を持っていそうな人に頼んで登録してもらいましょう。2016 年 6 月現在では、pi8027, yyu, ioriveur, shrinkbr, osyoyu, chris, nymphium が部員を登録できます。鍵が変わった場合も声をかけましょう。

7 他の問題について

問題があれば slack の #latex チャンネルや、編集会議で聞くと良いでしょう。

直接詳しい人に SNS で聞く場合、@_yyu_^{*3}へ投げると早い。Lua^{La}T_EX に関しては@Nymphium^{*4}か@azuma962^{*5}へ。クラスファイルの全体的な質問は@hid_alma1026^{*6}へ。

^{*3} https://twitter.com/_yyu_

^{*4} <https://twitter.com/Nymphium>

^{*5} <https://twitter.com/azuma962>

^{*6} https://twitter.com/hid_alma1026